

|               |     |
|---------------|-----|
| 〔クリスマス関連 出席者〕 |     |
| *イヴ燭火礼拝       | 41名 |
| *クリスマス 第1礼拝   | 24名 |
| 第2礼拝          | 50名 |
| 小学校ホザナ礼拝      | 9名  |
| *映画会          | 43名 |

・クリスマス報告 24日イヴ燭火礼拝、25日クリスマス礼拝を行いました。特にクリスマス礼拝には久しぶりに来会の方が大勢いらして、とても感謝でした。

ほかにも新来者、継続来会者、教会員のご家族もお見えになり、コロナ禍の広がりや油断はできませんが、守られて共に集まることができたのは喜びでした。

また25日午後には映画会を行い、リマスター版の「塩狩峠」を鑑賞しました。こんなに画像がキレイに甦るのか！と驚くほどでした。かつてリアルタイムで観た方も、今回初めて観た方も、年齢に関わらず、実話をもとに三浦綾子氏が紡いだ名作に心を打たれました。上映会後のプレゼントタイムも3年ぶりに楽しく過ぎました。

【新型コロナウイルス対応】

《礼拝出席は事前申込にご協力を》

ご出席者の日ごろのご協力を感謝します。今後も事前の申込をお願い致します。

《礼拝堂での出席を希望される方へ》

※体調がすぐれない、倦怠感があるなどの際は出席を控えてください。

※換気を行っています。コートの着用など防寒には各自でご留意ください。  
膝掛けの貸し出しもご利用ください。

コロナに加えてインフルエンザの流行も警戒されています。皆様どうぞご自愛ください。

二〇二三年 シオン・キリスト教団 標語

キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい

テモテへの手紙第二 2章1節

頌主

新年あけまして おめでとございます

国内で新型コロナウイルスの感染が確認され早三年、未だ収束のめどが立たず教会も多くの制限の中での活動を余儀なくされてきました。新しい年も先が見えず、いつになつたら元の生活に戻れるのかと不安は募るばかりです。個人の生活においても、自分の努力や我慢にも限界があり、自らの弱さや足りなさを痛感します。

今年のみことばは、パウロが獄中にあり、

若いテモテがエペソ教会の問題に疲れ弱り果てていた中で、どんな困難にもめげず強くあつてほしいと願っている箇所です。

では、どうしたら強くなれるのでしょうか。それは恵みによって強くされなさいということです。自分の力や頑張りで強くなるのではなく、イエス・キリストにある神の恵みによって強くされなさいと勧められています。神に愛されていることを知ることがその秘訣なのです。

パウロは恵みによって強くされた人を

三つのたとえを用いて説明しています。兵士、アスリート、農夫です。いずれも、自らを惜しまず忠実に根気強くその働きを続ける者たちです。

福音が全世界に広がっていくために、クリスチャンは強くされなければならないのです。問題や課題で自分しか見えなくなっている者に神は広い視野、御心を示してくださるのです。あなたに委ねられた福音を他の人たちに委ねる、この福音が全世界に広がっていくために、あなたは強くされなければなりません。

1月1日 元旦聖日礼拝

11時 荻野牧師 高橋美姉

招詞 イザヤ書60章2節  
会衆賛美 聖歌494(1〜4)

いざみなぎたりて

会衆賛美 御手の中で(1, 2)

主の祈り

交読 イザヤ書35章1〜10節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 テモテへの手紙第二

2章1〜7節

説教

恵みによって強く

石田敏則牧師

会衆賛美 聖歌620

新しき地に(1〜4)

献金

頌栄 聖歌376

祝祷

報告

後奏 感謝祈禱

あけましておめでとーうござますー!

この年末年始は、クリスマスと元旦が日曜日にあたり、一年の最後の聖日礼拝をクリスマスにささげ、新しい年は聖日礼拝から始まりました。兄弟姉妹と聖日礼拝をささげられたことを心より感謝します。イエス様の降誕を祝いつつ一年をしめくり、その主が今も私たちと共におられることを覚えて新しい年へと踏み出すことができるのは、暦の並びの中に、今ここに注がれている神の恵みが現わされていると思わされます。

年が改まるめでたい雰囲気や世に満ちている中で、しかし苦悩や悲しみを抱えながら過ごしている兄弟姉妹は少なくないでしょう。祝い事の時にふさぎ込んではいけけないなどと思うのではなく、どんな時にも共にいて支えてくださる主の愛の御手があることに心を向け、痛みも涙も主に打ち明けその慰めを受け取らせていただきます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

主任牧師 荻野泰弘  
担任牧師 穂谷弘二  
協力牧師 石田敏則  
修養生 林 眞光

【招詞(主の招きのことば)】

イザヤ書60章2節

「見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。」アーメン

【本日の予定】

■礼拝映像ネット配信 11時から

■礼拝後 ・記念写真撮影  
・椅子の拭き掃除

■小学科ホザナ礼拝 お休み

■バイブルカフェ お休み

【本日の礼拝奉仕者】

■元旦聖日礼拝

礼拝祈禱 荻野牧師

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈禱 穂谷牧師

報告 林修養生

配信 荻野真嗣兄



【次週礼拝説教】

聖書箇所

マタイ 2章16〜18節

エレミヤ31章15〜22節

説教題 主の慰めと回復

説教者 荻野牧師

【新年のご案内】

■ご自由にお持ちください

・蒲田シオン通読表

・聖書同盟発行「聖書通読表」

・2023シオンカレンダー

沼津シオンの南兄がデザインしてくださいました。感謝。

■感謝

「礼拝堂に掲示の教団標語」は、今年も沼津シオンの南兄がプリントしてくださいました。

■元旦礼拝説教

本日の礼拝説教は、2023年教団標語から石田理事長が担当です。動画で説教がオールシオンで共有しています。

【新年の予定】

8日(日)二十歳の祝い

\*これまでは20歳成人に合わせて「成人祝福式」としていました。社会では成年年齢を18歳に引き下げる改正民法が昨年より施行され成人は18歳に改まりました。しかしながら、大田区をはじめ各自自治体でも成人式の開催は従来通りに20歳で、名称は「はたちのつどい」とされています。教会もこうした動きに合わせて「成人祝福式」を「二十歳の祝い」として対象は当該年度に20歳を迎えられた兄弟姉妹とします。

1/9(月)祝新年聖会(教団主催)

講師 山崎忍師(浅草橋教会)

(詳細は配布のチラシにて)

\*昨年の霊修会と同様に、会場の蒲田シオンに集まるのは原則として蒲田メンバーに限り、各シオンの兄弟姉妹にはYouTubeでの配信となります。蒲田で出席を希望の方は出席申込の上ご来会ください。新年最初の聖会です。期待して臨みましょう。

【新年に思う】

1 デイポーシオンについて 信仰者の生活で大切なことは「日曜日ごとに共同体の礼拝の恵みにあずかること」と「日々聖書のみことばに聞き一人で祈ること」です。これは車の両輪であるとも言われます。昔の偉大な神学者は「神の前に一人であること」の大切さを説いたそうです。また、中世の敬虔な信仰者グループでは、一堂に集まって聖日礼拝を献げることと共に、週日の生活では個人的に祈る時間を持ち神との一對一の関係になる時間を大切にしました。新年にあたり、改めてこれらのことを心に留めましょう。

II お正月と降誕節

世の中は、クリスマスが終わるとツリーが門松にパツと変わります。でも、教会暦ではクリスマスからは降誕節に入り、ツリーも1月6日の公現日まで飾るのが伝統的です。正月を楽しむことは悪いことではありません。けれども、私たちの心まで世の流れに乗って切り替わらないように気を付けたいものです。かつて馬屋に宿られたイエス様が今は私の心に宿り共にいてくださることを覚えましょう。